



喜多登

モミジのはなし

今月下旬から各地では紅葉が見頃となりま
す。山々の緑が紅く染まっていくさまは、まさ
に日本の秋ならではの光景といえ、近年は外国
人観光客の来日目的の一つともなっています。

さて、そんな紅葉の代表種がモミジ(カエデ)
ですが、このモミジを楽しむ紅葉狩りは、古く
は奈良時代の万葉集にも見られ、日本では古よ
り愛でられてきた秋の行事です。

当宮の御祭神であります菅原道真公も、昌泰
元年(八九八)の十月二十日から二十八日(旧暦)、
現在の十一月下旬に、宇多法皇と共に吉野宮滝
(現在の奈良県吉野)への行幸に随行された記録
があります。この記録によれば、道真公は道中
で、「この度は幣も取りあへず手向山もみ
じの錦神のまにまに」と、紅葉に染まる吉野
の山々の景色を神さまに捧げますという意味
の百人一首にもなっている有名な和歌を詠ま
れており、モミジの紅葉は神々に捧げるに値
するものであるともいえるでしょう。

そんなモミジですが、近年の異常気象のせ
いか、紅葉の時期がずれてきており、当宮にお
いては都市部のせいいか、お正月まで紅葉して
いる年も出てまいりました。また付随して、こ
れまでつかなくなった種類の害虫が気温上昇で
モミジについて枯らす被害も多数あり、外気
に敏感なモミジであるからこそ、ここ最近の
環境変化に大きく反応しているともいえます。

日本の秋である、もみじの紅葉を今後も楽
しむためにも、一人一人の環境への意識が今
後は大切になっていくのかもしれない。

七五三のご案内

当宮では七五三のご祈禱を受付けておりま
す。まずはお電話でご予約下さい。

※七五三は数え年(満年齢に一歳足す)で計算します。

- ・三歳 平成二十五年生(巳) 女兒(又は男児)
- ・五歳 平成二十三年生(卯) 男児
- ・七歳 平成二十一年生(丑) 女兒

御本社 ○六一六三六一―二八八七
御株社 ○六一六三七―一五八六

※茶屋町の御株社においては、少人数(親族含
め五名まで)であればお受け付け出来ます。

桂佐ん吉さん落語会

今月の十一月二十日(金)の午後七時(開場午
後六時三十分)から、茶屋町の御株社で桂佐ん
吉さんの落語会があります。

(有料五百円から 予約不要 自由席)

- ・一回目 午後七時から
- ・二回目 午後七時三十分から
- ・三回目 午後八時から

詳細は、さかいひろこ works まで

TEL ○六一六一五五―五五六一

御旅社ライトアップ

来月一日から、茶屋町の御旅社では午後五
時から十時頃まで、社殿や境内をライトアッ
プを致します。これは、大阪市の地域活性化事
業の一環で、梅田東地域における夜間景観、防
犯意識の向上をという事で、当宮が選定され
たものです。

最新式のLED照明を用いており、やんわ
りと色が変化する様子などは、通行される方、
また大阪を訪れている外国人旅行者の方にも
注目されるものと思われ、日本の歴史文化の
象徴たる神社を知って頂く一つの機会にもな
りそうです。設置期間は来年の二月三日まで
となっております。

神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

白江 秀知

